

トピックス

人権について考えてみよう

「世界人権宣言」・「人権週間」・「差別をなくす強調週間」

皆さんは「世界人権宣言」・「人権週間」・「差別をなくす強調週間」について、ご存じですか？

◆「世界人権宣言」

20世紀、人類は2度の大きな戦争を起しました。第2次世界大戦では、ユダヤ人の迫害に見られるような人権侵害が横行し、多くの尊い人命が失われました。このような悲劇を二度と繰り返さないように、昭和23年12月10日、パリで開催された国際連合第3回総会において、すべての人民とすべての国が達成すべき共通の基準として採択されたのが、「世界人権宣言」です。



「世界人権宣言」

「世界人権宣言」自体には法的拘束力も罰則規定もありません。しかし、すべての人は生まれながらに自由、平等であるという基本的人権の尊重の原則を定めたもので、さまざまな人権条約の基礎となっています。さらに、昭和25年12月4日、国際連合第5回総会で、「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、12月10日を「人権デー (Human Rights Day)」と定められました。

◆「人権週間」と

「差別をなくす強調週間」

日本では、昭和24年から、毎年12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、全国的に広く人権の尊重を呼びかけています。

三重県では、平成2年3月23日、全国に先がけて「人権県宣言」が県議会会で決議されました。これをきっかけに、毎年11月11日から12月10日までの1カ月間を「差別をなくす強調週間」と定め、すべての県民の人権が保障される明るく住みよい地域社会の実現に取り組んでいます。

市でも同じ期間を「差別をなくす強調週間」と定めています。部落差別をはじめとするさまざまな人権課題に関わる差別をなくすために、期間中、人権講演会・人権コンサート・人権作品の募集・街頭啓発などを行っています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模



人権イメージキャラクター
人KEN まもる君&人KEN あゆみちゃん

を縮小した人権講演会・人権コンサートや啓発冊子の発行など、工夫を凝らして取り組みを行っていますので、詳しくは人権政策課または各支所振興課（上野支所を除く。）にお問い合わせください。

また、行政日より「ウィークリー伊賀市」では、11月16日(月)から22日(日)までの一週間、各地区における差別をなくす強調週間の取り組みを放送しますので、ぜひご覧ください。

◆差別がなくなるまで

しかし、こうした差別をなくす取り組みを行っているにもかかわらず、市では、平成17～31年度の15年間に差別事件が597件も発生しています。年度別に見ると、昨年度を除き、平成28～30年度は毎年100件以上の差別事件が起こっています。今もなお、厳しい差別意識や偏見が残っているため、これからも差別をなくす取り組みを続けていくことが必要です。



「人権を考える市民の集い 2019」の様子

随時、人権相談を受け付けています。
人権について悩みや不安を抱えて困っている時は、一人で悩まず相談してください。
人権政策課 ☎22・9683



【問い合わせ】

○人権政策課
☎22・9683 FAX22・9684
○各支所振興課（上野支所を除く）
✉jinken-danjo@city.iga.tg.jp

養成講座の受講生を募集します

介護予防リーダーになりませんか

介護予防リーダーは、地域の仲間と一緒に運動を中心とした介護予防に取り組んでいただく人のことです。

介護が必要な状態になる原因の多くは、筋力や運動機能の低下により転倒や骨折をすることで寝たきり状態になることだといわれています。

「体を動かしたいけれど、どんな運動をすればいいのかわからない」「二人ではなかなか続かない」という人はいませんか。養成講座では、自分自身が介護予防のための運動習慣を身につけ、地域で実践するための知識や技術を手軽に習得できます。

◆介護予防リーダー養成講座

(全15回)

基礎編・応用編の連続講座で、グループワークや、現在活動中のグループの視察見学(別日程)もあります。11回以上出席した人には修了証を発行します。

△基礎編▽

介護予防について・運動の理論と方法(実技あり)

【とき】

11月19日・26日、12月3日・10日

△応用編▽

運動の実践(ストレッチ体操・ボールやセラバンドを使った運動実技・脳トレ)・運動継続のポイントなど

【とき】

12月17日、令和3年1月7日・14日・21日・28日、2月4日・18日・25日、3月4日・11日・18日

※基礎編・応用編ともすべて木曜日の午後2時～4時

【受講】

5階多目的大研修室

【講師】

介護予防運動指導員
陶山 美佐さん、稲垣 智子さん

【対象者】

介護予防(運動)に関心があり、地域での活動や自主グループの立ち上げに興味のある人

【定員】

30人

※申し込み多数の場合は、応募動機を考慮して選考します。

【申込方法】

住所・氏名・電話番号・応募動機を申込先まで。

【申込期限】

11月13日(金)



【申込先・問い合わせ】

☎ 26・1521

FAX 24・7511

地域包括支援センター
houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

地域で活動する

介護予防リーダーの声



責任重大だと感じていましたが、回を重ねることに楽しくなり、知り合いも増え、とても充実した数カ月を過ごせました。自分の健康づくりにも役立つので、ぜひ参加してみてください。



教室の様子

一緒に楽しく運動しましょう!



介護予防普及キャラクター にんサポくん